

事務事業名 一時的保育事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：317

施 策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030208-03-262
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	こども部
基本事業の 成果指標	①待機児童数（保育所） ②待機児童数（放課後児童クラブ） ③保育サービスの満足度		担当課	下見保育所
			担当係	下見保育所



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
・日頃保育所を利用していない市内に住む生後50日から就学前の乳幼児、及びその保護者。 （出産・介護などによる一時的な市内在住者を含む）		・保護者の就労や職業訓練、私的理由からのリフレッシュ、保育者の入院、出産、冠婚葬祭などの理由で家庭保育ができない時に有料の保育サービスとして一時的に預かり保育を行う。 ※登録制、事前予約が必要。 【利用料金】 3歳未満児：一日2500円 半日1300円 3歳以上児：一日1800円 半日1000円 【時間】平日 7：00～18：00 土曜 7：00～17：00 【手続】①申請書提出 ②指定病院での健康診断 ③面接 ④アレルギーの子は要診断書							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
・保護者の様々な需要に応じた保育サービスを提供することにより 保護者の育児に伴う心理的、身体的負担の解消を図ります。そして人権意識の向上を図ります。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
・一時保育年間登録者数		人	58	58					
・一時保育年間利用総数		人	1,069	1,260					
5. コスト									
事業費	計	千円	6,919	5,710	9,501	12,120			
	国	千円	1,120	1,089	1,089	1,107			
	県	千円	0		0	0			
	地方債	千円	0		0	0			
	その他	千円	2,312	2,703	2,640	2,640			
一般	千円	3,487	1,918	5,772	8,373				
正職員人工数		人工	0	0					
正職員人件費		千円	0	0					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	6,919	5,710	9,501	12,120			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
○あがっている ●どちらかといえばあがっている ○あがっていない （停滞・低下）		・登録者数はほぼ変わらなくなっているが、リフレッシュ目的での利用よりも保護者の就労（週3等）で利用されるケースが多い。 ・3歳未満児（0～2歳児）の利用者が多い。 ・育児に不安感を抱えていたり、悩みを抱えている保護者支援としての役割も担っている。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	類似事業として、一時預かり事業はシルバー人材センターやその他の認可外保育施設で実施している。 保護者の育児に対する不安感や子育てに関する悩み相談など、保護者支援の役割が多くなっている。					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性				●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
様々な家庭背景世帯の利用増加がある。また近年要支援の家庭が増えており、子育ての相談にのったりアドバイスをしたりと、継続した支援が必要である。									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄					
・家族の形態が変化し、核家族が増加。身近に育児相談ができる人がいない、子どもを預けて外出ができない等、子育て環境が悪化している。 ・保育所を利用していない子育て家庭への保育サービスとして定着。定期的な利用者も多い。				特になし					